

25年度 ブラッシュアップセミナー

園芸療法の新しい可能性：社会的処方に学ぶ

オンライン講座委員会
2025年10月30日

社会的処方という言葉を耳にする機会が増えました。これは、薬ではなく人との繋がりによって元気を取り戻す方法です（西智弘. 2024）。雑誌はイギリスにありますが、日本でも孤立や孤独の問題を重視して2024年に「孤独・孤立対策推進法」が施行ました。

園芸がもつ力を駆使して、孤独からの脱却や社会性の賦活は、園芸療法が得意とする分野です。今年のブラッシュアップセミナーは、社会的処方について学び、高齢者ファームでの実践例を2回に分けて学ぶ機会を設けます。

講師は大手前大学でキャリアコミュニティの研究をされている三宅麻未先生に2回続けて講義をいただきます。

* 講師略歴：三宅 麻未

博士（商学） キャリア開発研究者

大手前大学経営学部講師／グロービスマネージメントスクール講師

国内化粧品メーカーのマーケター、外資家電メーカーダイソンのブランディングマネージャーなど10年以上にわたり「社会への価値提供」をテーマに多彩な経験を積む。働く中で、人がイキイキできる「組織の在り方」や組織内人材の「相互作用」に関心を持つ。30代半ばでキャリア開発を専門に研究者の道へ進む。2020年博士課程修了。

自分らしい生き方を見つけるには「人との関わり」こそが重要であるとの考えを軸に、一人で考えるのではなく、他者と共に形成するキャリア事例や企業、地域社会でのキャリア開発事例を研究・発信している。

* 日程

第1回 2026年1月25日 イギリスに学ぶ社会的処方

第2回 2026年2月1日 高齢者ファームでの実践による効果とこれからの期待

2回の講義は朝10時から90分を予定しています。オンラインIDは申し込み後に事務局から送ります。ポイントは2回で1ポイントとします。26年3月の資格継続申請にポイントが必要な方は受講後に事務局にお申しつけください。